

令和7年度 第3回 学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立出来島支援学校
校長名	武田 幸造

開催日時	令和8年2月9日(月) 13:30～15:10
開催場所	府立出来島支援学校 1階 校長室
出席者(委員)	重田会長(大阪府教育庁教職員室)、瀧本副会長(大阪成蹊大学)
	藤木委員(出来島地域活動協議会)、島田委員(西淀川発達支援センターたんぽぽ)
	朝井委員(株式会社あしすと阪急阪神)、石川委員(PTA)
出席者(学校)	武田校長、小野教頭、樋口教頭、木崎事務長
	花谷首席、上戸首席、和田首席
傍聴者	なし
議題等(次第順)	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 校長あいさつ 2. 令和7年度 学校教育自己診断結果及び結果分析 3. 令和7年度 学校経営計画及び学校評価(R7評価案) 4. 令和8年度 学校経営計画及び学校評価(R8計画案) 5. 事務連絡 	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<p>2. 令和7年度 学校教育自己診断結果及び結果分析</p> <p>➡ 学校教育自己診断に関する結果及び分析を説明(校長)</p> <p>委員)子どもたちの様子や結果を見ると、「学校が楽しい」ということがよく表れていると感じる。子どもたちは行事のことをよく話しており、「見に来て」と言ってくれることもある。分析結果を見て嬉しく感じている。</p> <p>委員)進路に関することについても、今すぐではなくても、将来的に結びつけばよいと思う。職場体験などについても、今年は中学部の子どもたちの参加が多かったと聞いている。学校で様々な体験をしていく中で、徐々に積み重ねていくことが大事だと思う。</p> <p>また、保護者の方に評価表(個別の教育支援計画、指導計画)を見せていただくことがある。細やかな記載に驚いている。このように細かく見ていただいている学校はなかなかないと思うので、ありがたい。</p> <p>委員)不登校の状況と、学校の対応はどのようにしているのか？</p> <p>校長)支援学校においても30日以上欠席している児童生徒は、一定数在籍している。今年に入ってから登校できるようになった児童生徒もいる。それぞれにきっかけがあるが、地域の小学校や中学校同様、支援学校においても不登校の課題を抱えている現実がある。定期的に家庭訪問や電話連絡を行い、必要なプリントなどを届けるなどして家庭との連携を図っている。</p> <p>委員)教職員の自由記述欄にある少人数の意見を大切にしていかないと、だんだんと学校運営が厳しくなってくる。同僚同士のコミュニケーションで助け合っていく必要がある。</p>	
3. 令和7年度 学校経営計画及び学校評価(R7 評価案)	

➡ 今年度、重点的に取り組んだ項目の評価について説明(校長)

委員)性に関する指導はどのようにしているのか?

首席)昨年度、心と身体の学習(性に関する指導)全体計画を作成し、生活や家庭、保健体育といった教科のそれぞれの授業で実践している。実践内容の共有まではできておらず、今後の課題でもある。

校長)小学部の高学年ぐらいから人との距離感ということはかなり意識して取り組んでいる。事象が起こった時に指導するというよりも、予防的な取り組みがしっかりとできればいいのかなと思っている。

委員)性の話や、いたずらといった課題は、ぜひ学校に在籍しているうちにいい事と悪い事をたくさん学んで社会に出てほしい。企業で働くようになると、法律や就業規則に抵触するような重大な話になってしまう。学校のうちにいろいろなことを学ぶことが、社会で過ごしやすくなることにつながるのでぜひお願いしたい。

4. 令和8年度 学校経営計画及び学校評価(R8計画案)

➡ 校長より中期的目標の内容を中心に説明し、承認いただく。

次回の会議日程

日時	令和8年6月頃(時間は未定)
会場	府立出来島支援学校 4階 会議室(予定)